

令和5年
(2023年)
7月号
No. 1190

広報

おびひろ

Public Information OBIHIRO

発行
帯広市
〒080・8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話 (0155) 24・4111
FAX (0155) 23・0151



第35回 国際農業機械展 in 帯広 2023

同時開催
フードバレーとがち 食彩祭 2023

国際農業機械展 ホームページ▶

食彩祭 ホームページ▶

問い合わせ
【国際農業機械展】第35回国際農業機械展in帯広2023開催事務局（東9南18、十勝農業機械協議会内、☎24・7818）
または経済企画課（市庁舎7階、☎65・4167）
【フードバレーとがち食彩祭2023】とがち食彩祭実行委員会事務局（市庁舎7階、観光交流課内、☎65・4169）

第35回国際農業機械展 in 帯広 2023

5日間で約20万人が来場する、十勝の大規模農業を支える農業機械の展示会が、ここ帯広の地で5年ぶりに開催されます。国内外の計114社が、ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）、ロボット技術などの最先端技術を搭載した最新鋭の農業機械を数多く出展します。

普段、なかなか見ることのできない農業機械ばかりですので、この機会にぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか。

フードバレーとがち食彩祭 2023

十勝の食の魅力の世界へ向けて発信するイベント「フードバレーとがち食彩祭2023」を、同時開催します。十勝の豊かな大地で育んだ農畜産物をふんだんに活用したグルメや特産品が数多く並びます。

ほかにも、食と農業をテーマとした体験コーナー、北海道・十勝にゆかりのあるミュージシャンや郷土芸能のステージイベントなど、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさんです。

十勝の魅力たっぷりの内容で、皆さんの来場をお待ちしています。

日時
7月6日(木)～10日(月)、9時～16時（最終日は15時まで）

場所
北愛国交流広場（愛国町10）

入場無料

会場内に一般来場者向けの駐車場はありません。
車でお越しの人は札内川河川敷の臨時駐車場（無料）をご利用ください。

臨時駐車場・帯広駅（とがちプラザ東側）から会場まで無料シャトルバスが、随時、運行しています。

ご注意ください





今年度の国保料が決定

国民健康保険（国保）は、加入者全員で保険料を出し合い、病気やけが、出産などに必要な医療費などの給付を行う制度です。

問い合わせ 国保課（市庁舎1階、☎65・4140）

国民健康保険料率が決定

今年度の国民健康保険料率と上限額が決定しました。（表1）

保険料は、①医療保険分、②後期高齢者支援金分、③介護保険分（40歳以上65歳未満の人のみ）を合計したものです。

①～③それぞれが、①加入者全員の前年所得[※]で算定する「所得割」、②加入者一人ずつに掛かる「均等割」、③世帯単位で掛かる「平等割」で構成されています。

表1 今年度の国民健康保険料率と上限額

	昨年度(令和4)	今年度(令和5)	
<1> 医療保険分	①所得割	7.41%	7.69%
	②均等割	2万6010円	2万6920円
	③平等割	2万5800円	2万6640円
	上限額	65万円	65万円
<2> 後期高齢者支援金分	①所得割	2.56%	2.60%
	②均等割	8690円	9110円
	③平等割	8620円	9020円
	上限額	20万円	22万円
<3> 介護保険分 (40歳以上65歳未満の人のみ)	①所得割	1.74%	1.85%
	②均等割	9600円	9830円
	③平等割	6910円	7050円
	上限額	17万円	17万円

表2 低所得世帯の軽減割合

軽減割合	国保加入者数 (旧国保被保険者含む)	国保加入者と世帯主の前年所得 (旧国保被保険者含む)
7割	何人でも	43万円以下
	1人	72万円以下
5割	2人	101万円以下
	一人増えるごとに29万円を加算した金額以下	
2割	1人	96万5000円以下
	2人	150万円以下
	1人増えるごとに53万5000円を加算した金額以下	

・表2は給与所得者[※]の人数が1人の場合の基準です。世帯内の給与所得者等の人数で基準となる前年所得額は変わります。
 ※2 給与所得者等：給与等の収入が55万円を超える人や、公的年金の収入が65歳未満は60万円、65歳以上は125万円を超える人。
 ・4月2日以降に加入した場合は、世帯主が加入した日の加入者数になります。

保険料の軽減・減免

低所得者の軽減

4月1日の世帯内の加入者数と前年所得により、保険料の均等割と平等割が軽減されます。（表2）加入者数には、国保（国保組合を除く）から後期高齢者医療制度に移行した「旧国保被保険者」を含みます。

未就学児に対する軽減

未就学児に対しては、保険料の医療保険分、後期高齢者支援金分の均等割が5割軽減されます。低所得者の軽減が適用になっている場合は、減額後の均等割が5割軽減されます。軽減後の保険料が賦課限度額を超える場合、賦課限度額が保険料となります。

保険料の減免など

災害や失業、その他の事由で保険料の納付が著しく困難になった場合には、一定の基準に該当すると保険料の減免などを受けられる場合がありますので、早めにご相談ください。

※1 前年所得とは

前年の収入から必要経費（所得税法で定められている公的年金等控除額や給与所得控除額など）を差し引いた額で、社会保険料控除、医療費控除、配偶者控除などを差し引く前の額です。遺族年金や障害年金などの非課税の収入は含みません。

所得申告書の提出をお忘れなく！

国民健康保険料は、前年の所得に基づいて計算します。前年の所得情報がない人は、軽減割合の判定ができないため、保険料の軽減が適用されません。

国保課から所得申告書の様式が届いた人は、忘れずにご提出ください。



特定健診を受診して生活習慣を見直そう

無料

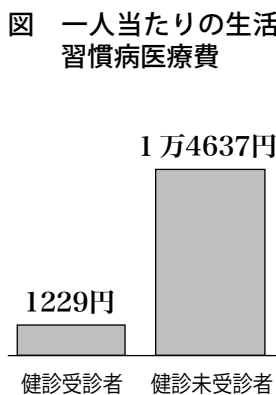
40歳以上の国保加入者が対象です。糖尿病などの生活習慣病の予防と早期発見のため、特定健診を受診しましょう。

問い合わせ 国保課（市庁舎1階、☎65・4138）

特定健診とは？

特定健診とは、日本人の死因の約半数を占める生活習慣病の予防を目的とした健診です。

生活習慣病は自覚症状がないことが多いため、定期的に健診を受けることが大切です。毎年受診し、数値がどの程度変化しているか、結果を比較することで、病気の予防や早期発見、治療につなげましょう。また、健診受診者の生活習慣病医療費は、健診未受診者に比べて安い傾向にあります。（図）



特定健診の受け方は？

受診には予約が必要です。帯広市の国保に加入している40歳以上の人へ、4月下旬に受診券

特定健診の検査項目

- 問診 → 現在の健康状態、服薬、既往歴、生活習慣の確認
- 身体計測 → 身長、体重、腹囲、BMI（肥満の目安）
- 血圧測定 → 最高血圧、最低血圧
- 尿検査 → 尿糖、尿たんぱく
- 血液検査 → 血中脂質（中性脂肪、HDL・LDLコレステロール）
血糖（ヘモグロビンA1c、空腹時血糖）
肝機能（ALT、AST、γ-GT）
じん機能（尿酸、血清クレアチニン）
貧血（医師が検査を必要と認めた場合）
- 医師の診察 → 触診・聴診などを行い異常がないか診察

帯広市では、人工透析に至る恐れもある、慢性腎臓病を予防するため「じん機能」の検査を独自に追加しています。

また、血圧などの数値により医師が必要と判断した場合、心電図検査、眼底検査を追加で行うこともあります。

帯広市広報マスコットキャラクターしらかんぱが特定健診を受けている様子を動画で紹介しています。特定健診の流れも分かりますので、ぜひご覧ください。



YouTube



を郵送しています。詳しくは同封のお知らせをご覧ください。国保以外の健康保険に加入している人は、加入している医療保険者へ問い合わせください。

健診は無料、がん検診も同時受診できます

特定健診は約8000円かかる検査を無料で受けることができます。また、帯広市が実施する「各種がん検診」や「肝炎ウイルス検診」を希望する人は、事前予約をすると同時に受けられます。会場によって受けられる検診の内容が異なります。詳しくは受診券に同封のお知らせをご覧ください。

受診した後は

特定健診の結果から、生活習慣を改善する必要があると判定された人には、特定保健指導（無料）のお知らせを送付します。

健診結果や特定保健指導については、健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ問い合わせください。

後期高齢者 医療保険料のお知らせ



75歳以上の高齢者などが対象です。

問い合わせ 国保課（市庁舎1階、保険料の内容に関する場合は保険料係、☎65・4140、保険証の交付や医療費に関する場合は給付係、☎65・4138）、制度の運営に関する場合は北海道後期高齢者医療広域連合（☎011・290・5601）

保険料は7月に通知

今年度の保険料は7月中旬に通知します。7月以降に後期高齢者医療制度に加入する人は、加入した月の翌月以降に通知します。

今年度からコンビニなどでも納付できます

保険料の納付方法は、特別徴収（年金からの天引き）と普通徴収（納付書か口座振替）があります。保険料の通知書に納付書（払込取扱票）が同封されている人は、今年度からコンビニやスマホ決済アプリで納められるようになります。

詳しくは、通知書や納付書の裏面、または市ホームページをご覧ください。

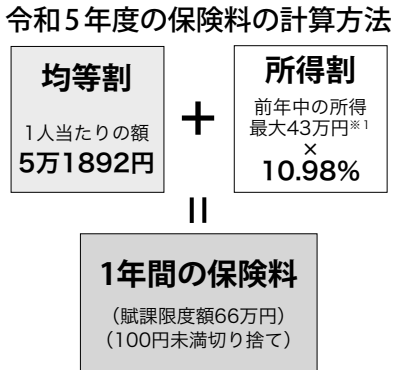
保険証を更新します

今年度の保険証を7月下旬に郵送します。新しい保険証（黄色）が届いたら、現在の保険証（オレンジ）と差し替えてご使用ください。医療機関での自己負担割合や自己負担限度額などの詳細は、保険証に同封のチラシをご覧ください。

市ホームページ ID.1002701

保険料の軽減・減免制度を知っていますか？

保険料は、すべての被保険者が同じ額を負担する「均等割」と、被保険者の前年所得に応じて負担する「所得割」の合計です。



①均等割額の軽減制度

世帯主とその世帯に属するすべての被保険者の合計所得が一定額以下の場合、自動的に均等割額が2〜7割軽減されます。世帯主が被保険者でない場合も判定対象です。

②保険料の減免など

災害や失業などで保険料の納付が著しく困難になったときには、一定の基準に該当すると保険料の減免などを受けられる場合があります。国保課保険料係へ早めに相談してください。

③被用者保険の被扶養者であった人の保険料の軽減制度
後期高齢者医療制度に加入する前日まで被用者保険の被扶養者だった人の保険料は、次のとおり軽減されます。

区分	軽減の内容
所得割	かかりません（負担なし）
均等割	制度加入から2年を経過する月までの期間のみ5割軽減

所得の状況により、均等割の軽減割合が7割に該当することがあります。

※2 全国健康保険協会（協会けんぽ）や組合管掌健康保険、共済組合などの健康保険を指します。市町村の健康保険や国民健康保険組合は該当しません。

所得申告書の提出をお忘れなく！

前年の所得情報がない人は、保険料の軽減が適用されません。収入がない人や税法上の扶養となっていない人、非課税の所得（遺族年金や障害年金など）のみの人なども、軽減対象となるには申告が必要です。

前年の所得情報がない人には、国保課から随時、所得申告書を郵送しますので、ご提出ください。



国民年金保険料 免除・納付猶予制度



▲日本年金機構 免除制度・納付猶予制度

収入の減少や失業などの理由で、国民年金保険料を納めることが困難な場合は、保険料の納付が免除・猶予される制度があります。

問い合わせ 戸籍住民課国民年金係（市庁舎1階、☎65・4143）、帯広年金事務所（西1南1、☎25・8113 音声案内2番→2番）

令和5年度の免除・納付猶予申請受付は7月3日(月)から

保険料の免除・納付猶予の承認期間は7月から翌年6月までです。6月まで一部免除や離職特例制度で免除が承認されている人で、7月以降も免除を希望される場合は、改めて申請が必要です。

免除・猶予申請に必要なもの

- ①年金手帳か基礎年金番号通知書
 - ②個人番号確認と本人確認書類
▽マイナンバーカード
▽マイナンバーカードがない場合、個人番号確認書類（通知カードなど）と本人確認書類（運転免許証など顔写真付きなら1点、年金手帳など顔写真なしなら2点）
 - ③委任状（代理人が申請する場合のみ）
 - ④失業証明書類（失業などを理由とした特例免除申請の場合のみ）
- ※特例免除申請の詳細は問い合わせください。

申請は窓口や郵送で受け付けているほか、マイナンバーカードでの電子申請も可能です。



▲電子申請（マイナポータル）

表 免除・納付猶予制度の対象者と所得基準・年金額に反映する割合

対象者	前年所得基準	受け取る年金額への反映
全額免除	(扶養親族等の数+1) × 35万円 + 32万円	全額納付と比較し、 4/8 反映されます
3/4免除 (1/4納付)	88万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額等	全額納付と比較し、 5/8 反映されます
半額免除 (半額納付)	128万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額等	全額納付と比較し、 6/8 反映されます
1/4免除 (3/4納付)	168万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額等	全額納付と比較し、 7/8 反映されます
納付猶予	(扶養親族等の数+1) × 35万円 + 32万円	追納しないと反映されません (受給資格期間に含まれます)
未納		反映されません (受給資格期間に含まれません)

※1 令和5年度申請は令和4年中の所得で審査されます。
※2 一部免除された保険料を納めていない期間は未納扱いとなるため注意してください。

免除制度と納付猶予制度

申請により、本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得*1が一定額以下の場合、保険料の全額または一部が免除となります。また50歳未満で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合、納付猶予となります。ただし、免除・納付猶予が承認された期間は将来受け取る老齢基礎年金額が減額になります。(表)

追納制度

免除・納付猶予が承認された期間の保険料をさかのぼって納める（追納）と、老齢基礎年金額を増やすことができます。追納を希望する場合は、帯広年金事務所へお問い合わせください。

未納期間に注意

手続きをせず、保険料の未納期間をそのままにしておくと、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。過去の未納分は、申請日から2年1ヵ月前分までさかのぼって免除申請をすることができます。



「通いの場」で 心とからだのフレイル予防！

身近な場所から始める活動

市内には、地域の住民が中心となり、フレイル予防に取り組んでいる「通いの場」があります。あなたに合った「通いの場」を見つけて、参加してみませんか。

問い合わせ 地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）



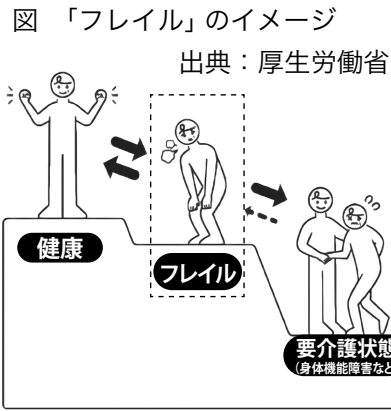
地域の自主活動団体 ▲
市ホームページ ID.1007754

フレイルってなに？

フレイルとは、年齢を重ねること、体や心のはたらき、社会とのつながりが弱くなった状態のことです。筋力の低下や認知機能の低下、外出機会の減少などが重なり合って起こり、何も対策をせずに放置していると、介護が必要な状態になると言われています。（図）

フレイルを予防するには？

フレイルを予防する上で重要なことは、「からだを動かすこと」「栄養をとること」、趣味やボランティアなどの「社会参加をすること」の三つです。しかし、ひとりこれら三つを続けていくことは、なかなか難しいので、今回は、



その助けとなる「通いの場」について紹介します。

「通いの場」に行ってみよう

通いの場では、地域の住民が気軽に集まり、一緒に軽い運動や趣味活動などを行いながら、触れ合いを通して『生きがいづくり』や『仲間づくり』の輪を広げています。また、通いの場で参加者が進んでフレイル予防に取り組めるよう、市では希望する団体に、リハビリの専門職や講師を派遣するサポートなども行っています。

「通いの場」に行ってみようときは

フレイルを予防したい、通いの場に参加したいなど、活動内容について詳しく知りたい場合は、表に記載の連絡先または地域福祉課へ問い合わせください。市ホームページでも確認できます。

じゃんけんゲームで楽しく！



活動の様子

ふまねつと運動にチャレンジ！



DVDを見ながら体操！



講師の指導を受けながら軽運動！



表 参加者募集中の「通いの場」一覧

団体名	主な活動場所	活動日	連絡先
オビロビOBサークル	バロト福祉センター（東13南6）	月曜日（第5週は休み）	☎25・7762
いさむの会	あおがめヴィレッジ（東7南11）	第1・3金曜日	☎27・0340 ☎090・5951・6702
清柳スポーツクラブ	光南福祉センター（東7南21）	第1・3木曜日	☎26・8910 ☎090・5223・5463
介護予防自主サークル ハッピー依田	東福祉センター（依田町1）	水曜日	☎23・7306
豊成ハッスルハッスル	豊成福祉センター（西3南35）	火曜日	☎48・2461
楽々会	南コミセン（西10南34）	月2～3回（水曜日）	☎47・4720
啓親睦会	啓親福祉センター（西14北7）	月曜日	☎090・5220・2420
みどりの会	緑ヶ丘福祉センター（西14南17）	月曜日	☎23・6684
稲田さわやか	南町福祉センター（西15南36）	第1・3金曜日	☎65・4113 （地域福祉課）
若葉の会	若葉福祉センター（西17南5）	水曜日	☎33・5742
はばたく青春	広陽福祉センター（西19南3）	月2～3回（水曜日）	☎33・4316
希望サークル	きぼう福祉センター（西20南5）	第1・3木曜日	☎35・4366
ひまわり	きぼう福祉センター（西20南5）	第2・4火曜日	☎34・8560
八重さくら自由ヶ丘	自由ヶ丘福祉センター（自由ヶ丘3）、市内公園など	月2～3回（月曜日）※別日あり	☎67・5415
清流さわやか	清流の里福祉センター（清流西3）	水曜日	☎59・2977 ☎090・1643・3621
南の森サロン	みなみの福祉センター（南の森東2丁目）	第1・3木曜日	☎48・2684

※ 情報提供の了承が得られた団体のみ掲載しています。

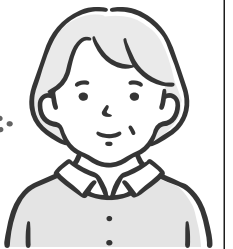
参加者にお話を伺いました！



90代・女性

私は、知人と一緒に体を動かす機会をつくるために、6年前から「通いの場」に参加しています。普段は、体操や軽い運動、脳のトレーニングなどを行っています。毎週、参加者と話すことで、認知症の予防にもなり、体を動かすことで、病院にもかからない生活ができています。これからも、長く健康でいられるように、活動を続けていきたいと思っています。

体を動かしたいな…と思っていたときに、ちょうど近所に通いの場があったので、7年前から参加しています。普段は、DVDを観ながら体操や運動をしています。参加者と話すことで、新しい情報が得られるのも、良い点だと思います。これからも、元気な体でいられるよう継続して参加したいです。



70代・女性

「通いの場」以外にも介護予防の活動があります

げんき活動コース

帯広市の委託事業者が実施する教室です。軽運動のほか、専門職の講話なども実施しています。日時・会場など、詳細は市ホームページを確認してください。

- 対象者 65歳以上の市民
- 参加回数 いずれかの会場で12回まで

お試しで1回から参加できるチャレンジデーについては、本号の13頁に掲載しています。



活動されている団体へのお知らせ

専門職・講師を派遣できます

皆さんの活動場所に、帯広市からリハビリ職や栄養士、歯科衛生士などの専門職や、介護予防を広める講師を派遣できます。（派遣は無料）詳細は市ホームページを確認するか、地域福祉課へ問い合わせください。

介護予防を広める
講師の派遣 ▶



リハビリ職など
の専門職の派遣 ▶



活動を支援したい人へ

講師を募集

さまざまな経験や資格を生かして、介護予防を広める活動をしてみませんか。ご自身の介護予防にもつながります。

活動支援者
（講師）の募集 ▶





高齢者の 肺炎予防

肺炎球菌予防接種の助成



市ホームページ ID.1004874

問い合わせ 健康推進課 (東8南13、保健福祉センター内、
☎25・9720)

市では、過去に一度も高齢者肺炎球菌予防接種を受けたことがない人を対象に、接種料金の一部を助成しています。

対象者には、接種方法などに関するお知らせを5月末に郵送しています。なお、過去に任意接種(全額自己負担)した人や他市町村で接種した人は、帯広市に接種記録がないため、お知らせが郵送されませんが助成対象とはなりません。

今年度の対象者
次の①②両方に該当する人です。

- ①令和5年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人(表)
- ②初めて肺炎球菌予防接種(ニューモバックス)を受ける人

※60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器、免疫の機能に重度の障害のある人は対象になる場合がありますので、問い合わせください。

実施期間

令和6年3月31日(日)まで

持ち物

- ・市から届いたお知らせ
- ・健康保険証など、住所・生年月日を確認できるもの

費用

2900円

※生活保護受給者は生活保護受給証明書を持参すると、費用が免除されます。

実施医療機関

お知らせに同封されている一覧または、市ホームページをご覧ください。

表 令和5年度高齢者の肺炎球菌予防接種対象年齢

年齢	生年月日
65歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
70歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
75歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
80歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日
85歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日
90歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
95歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
100歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日

注意

新型コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間以上の間隔を空けてください。ただし、インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンについては、接種間隔の制限はありません。



子宮頸がん で苦しまないために HPVワクチン接種



市ホームページ ID.1006705

問い合わせ 健康推進課 (東8南13、保健福祉センター内、
☎25・9720)

**9価のHPVワクチンが
公費で接種できるように
なりました**

HPVワクチンは、子宮頸がんの原因となる「ヒトパピローマウイルス(HPV)」の感染を防ぐワクチンです。2価ワクチン(サーバリックス)と4価ワクチン(ガーダシル)に加え、令和5年4月1日より新たに9価ワクチン(シルガード9)が定期接種として公費で受けることができるようになりました。(下図)

HPVにはいくつかの型があります。9価ワクチンは、このうち9種類のHPVの感染を防ぎ、その中でも、子宮頸がんの原因の80%を占める7種類のHPVの感染を予防することができます。

接種の対象者

帯広市に住民登録があり、HPVワクチンの接種を完了していない、次の①または②に該当する人です。

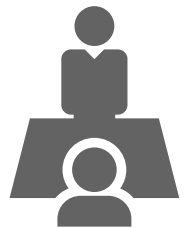
- ①小学6年生から高校1年生相当の女子
 - ②平成9年度～平成19年度生まれの女性(キャッチアップ接種の接種期間…令和7年3月まで)
- 実施医療機関**
市ホームページをご覧ください。

HPVワクチンは、同じ種類のワクチンで接種を完了することが原則です。2価・4価ワクチンで接種を開始した人は、最後まで同じ種類のワクチンを接種することをお勧めしますが、途中から9価ワクチンへの変更を希望する場合は、医師とよく相談してください。

ワクチン名	9価ワクチン(シルガード9)	
対応するウイルスの型	HPV6・11・16・18・31・33・45・52・58型	
接種回数(投与方法)	1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合 2回(筋肉内注射)	1回目の接種を15歳になってから受ける場合 3回(筋肉内注射)
標準的なスケジュール	5カ月以上間隔を空ける (5カ月未満で2回目を接種した場合、3回目の接種が必要) 1回目 ←-----→ 2回目 0カ月 6カ月	1カ月以上 2回目から3カ月以上 間隔を空ける 1回目 ←→ 2回目 ←-----→ 3回目 0カ月 2カ月 6カ月

問い合わせ

生活支援第1課(市庁舎1階、☎65・4235)



さまざまな問題の 解決をお手伝い

帯広市自立相談支援センターふらっと

このような相談が
寄せられています

- 失業などにより生活費や家賃の支払いに困っている
- なかなか就職ができない
- 働いた経験がない
- 支援の受け方が分からない
- 公共料金が支払えない
- 家族や友人が悩んでいる
- (親の介護、子どもの養育など)

気軽に相談してください!



帯広市自立相談支援センター ふらっと

●受付日時

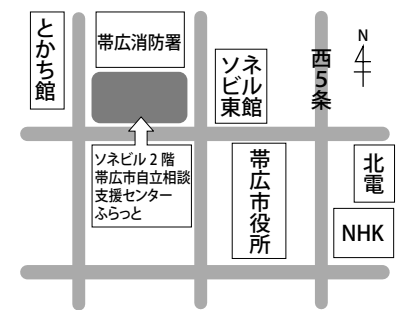
平日8時45分～17時30分
※年末年始を除く

●場所

西6条南6丁目3、ソネビル2階
(ソネビル東館に駐車場あり)

☎20・7366

✉obihiro-flat@keisei-kai.jp





創業希望者の活動を支援

さまざまな支援があります

問い合わせ 経済企画課（市庁舎7階、☎65・4163）
商業労働課（市庁舎7階、☎65・4165）

「やりたい」を実現する事業創発拠点「LAND」

公益財団法人とかち財団が運営する事業創発拠点LANDでは、十勝における起業・創業、事業創発など新たなビジネスを始める人を支援しています。

LANDにはコーディネーターが常駐し、事業相談や情報提供を行うほか、地域内外の事業者同士や専門家をつなぎ、皆さんのビジネスをサポートしています。

またコワーキングスペースとしても利用可能で、Wi-Fiや電源を無料で提供しているほか、登録会員向けに施設内スペースの専有利用などのサービス（有料）も提供しています。

LANDの利用や事業のご相談など、気軽に問い合わせください。セミナーやイベントなども随時実施していますので、LANDのホームページをご覧ください。新たな事業をつくる皆さんの活動を応援します。



LAND

場所西2南11、
天光堂ビル1階
問い合わせ☎67・7895



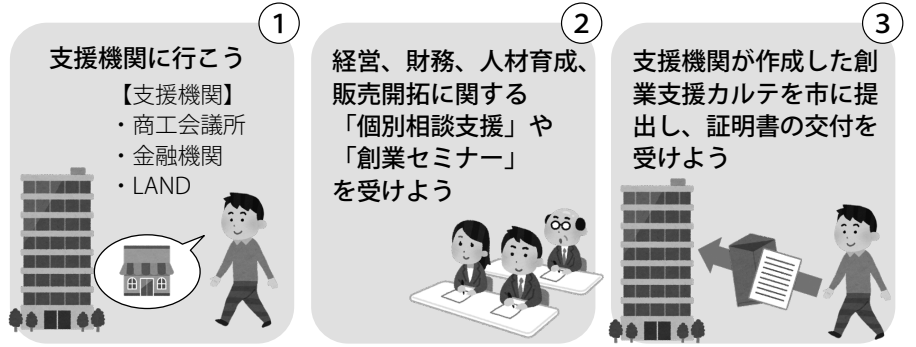
市による創業支援

帯広市では、商工会議所、金融機関、とかち財団（LAND）と連携し、創業希望者の活動を支援しています。

市ホームページID.1005554



支援を受けるには



証明書の交付を受けると、以下の支援策を活用できます

- ①会社設立時の登録免許税の軽減
- ②信用保証協会の創業関連保証の特例
- ③日本政策金融公庫の新創業融資制度の特例
- ④日本政策金融公庫の新規開業支援資金の貸付利率の引き下げ



※その他、小規模事業者持続化補助金の創業枠を申請する際に証明書を利用できます。

帯広市中小企業振興融資制度

市内の金融機関を通じて、信用保証料の補助が受けられる新規開業者向けの低利の融資メニューをご用意しています。

詳細は市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

市ホームページID.1005534



安全運転の心掛けを

7月13日(木)から22日(土)は「夏の交通安全運動」期間

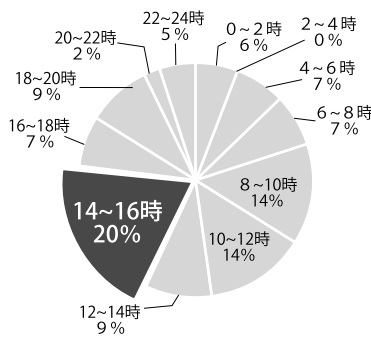
問い合わせ 危機対策課（市庁舎5階、☎65・4131）

夏の交通事故の特徴

7～9月の死亡事故は、14時～16時の時間帯で発生割合が高くなっています。（図）

特にこの時間帯は、夏休み中の子どもが、公園や信号のない横断歩道から、急に飛び出してくることが予想されます。

図 時間別 死亡事故発生率(令和4年7月)



夏は雨が原因の事故が増える傾向

雨で視界が悪くなったり、雨音で音が聞こえづらくなることで、交通事故の危険性が高まるほか、路面が濡れると、タイヤと道路の間に水が入り込んでタイヤが滑ってしまう「ハイドロプレーニング現象」が起きやすくなり、スリップすることもあります。

雨の日は、早めにライトやウインカーを点灯し、車間距離を十分に取って運転しましょう。特にカーブでは滑りやすくなるため、スピードダウンを心掛けましょう。

歩行者も、傘で視界がふさがれたり、足元に目線が行くことから周りに注意が行き届きません。雨の日は、ドライバーも歩行者も、より注意が必要です。



お出掛けの際は「危険運転」を防ぎましょう

夏の観光・行楽シーズンを迎え、これからの時期は交通量が多くなります。また、一般的に昼食後（13時～15時）は眠気が強くなる傾向があります。以下の点に注意し、楽しい夏を過ごしましょう。

- ・長時間運転を続けると、注意力・集中力・判断力が低下します。ハンドルやブレーキの操作などに影響するほか、危険の予測や発見ができなくなります。
- ・眠気や疲れを感じる前に、早めに休憩しましょう。疲労した状態での運転は居眠り運転にもつながり、大変危険です。定期的に外の空気を取り入れ、適度に車内の環境もリフレッシュするほか、睡眠不足や体調の悪い時は無理せず、運転を控えましょう。
- ・スピードの出し過ぎや居眠り・脇見などによる重大事故に注意し、ゆとりのある運転計画を立てましょう。

7月13日は飲酒運転根絶の日

平成26年7月13日、小樽市で、飲酒したドライバーの車に4人の女性のはねられ、1人が重症、3人が死亡する交通事故が発生しました。

このような悲惨な交通死亡事故を繰り返さないよう、「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が平成27年に制定され、7月13日が「飲酒運転根絶の日」と定められました。道民一人ひとりが「飲酒運転をしない、させない、許さない」という意識を持ち、安全で安心して暮らすことのできる社会の実現を目指しています。

飲酒運転は悪質な犯罪です。みんなで飲酒運転をなくしましょう。



▲飲酒運転根絶マーク

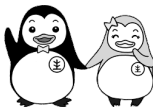
保護司ボランティアを しませんか？

7月は社会を明るくする運動（犯罪防止のための広報活動など）強調月間・再犯防止啓発月間です。

問い合わせ 地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4146）

保護司とは

保護司は、法務大臣の委嘱を受けた更生保護のボランティアです。犯罪や非行をしてしまった人たちが再び罪を犯さないよう、立ち直りをサポートします。また、犯罪の予防など安全・安心な地域社会づくりのための活動をしています。



保護司の活動の一部を紹介します

●保護観察*

保護観察の対象者を定期的に訪問します。約束事が守られているか確認し、必要な助言などを行います。



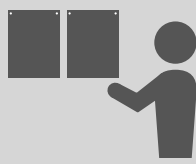
●出所後の生活環境の調整

刑務所や少年院を出所した人と同居する人に、本人とのかかわり方などの助言を行います。



●犯罪予防のための啓発・宣伝活動

犯罪や非行をした人の更生について地域社会の理解を深めるため、ポスター掲示などの啓発活動を行います。



※犯罪や非行をした人が社会の中で更生するために、保護司などが指導や支援を行うこと。

保護司の活動をしてみませんか？

現在、帯広市では75人（男性53人、女性22人）の保護司が活動していますが、定員の96人を下回る状況が続いています。保護司の活動に興味のある人は、帯広地区保護司会（☎25・5674）へ気軽に問い合わせください。



児童保育センターでの啓発活動



「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ伝達式

自分の世界を広げてみませんか？

私は、平成11年から現在に至るまで20年以上、保護司として活動しています。

活動内容としては、保護観察の対象者を月2回程度訪問して話を聞き、必要な支援を行っています。また、保護司会の活動で、研修や会合などに参加しています。

活動に当たっては、何より対象者との信頼関係を大切にしています。対象者は、悩みや後悔を抱えながら生活していますので、私が話を聞くなどして、普通の人と同じような生活ができるよう支援することにやりがいを感じています。また、さまざまな境遇の人たちとの交流を通じて、自分の見識や世界を広げるきっかけにもなります。

保護司の中には、仕事をしながら活動している人もいます。研修や先輩からのフォローもあるので、新任の人も安心して活動できます。保護司になって、自分の世界を広げてみませんか。



帯広地区保護司会
会長 曾根 一 さん

野草園の植物を調査しています

問い合わせ 児童会館（緑ヶ丘2、☎24・2434）

しらかんぱが野草園の管理人に話を聞いてきたよ！

どうしてこの調査をしているの？

園を管理し、豊かな自然環境を保全していく上で、定期的に植物の現状を知ることが必要です。近年、植物の分類ルールが変わったこともあり、14年ぶりに調査しています。

平木さん



どんなことを調べているの？

帯広畜産大学に委託して、園内にある
・植物の種類と株数
・絶滅危惧種など希少種の数
・樹木ごとの高さや太さについて主に調べています。

佐藤さん



どんなことが分かったの？

調査の途中ですが、令和4年の春から秋の調査で84科314種の植物（種子植物とシダ植物）が確認されました。また、ノビネチドリなど新たに確認された植物もありました。

和田さん



園内で見られる希少種

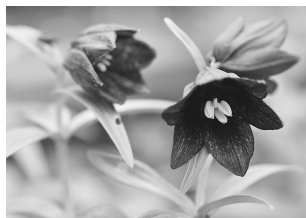
カタクリ



フクジュソウ



クロユリ



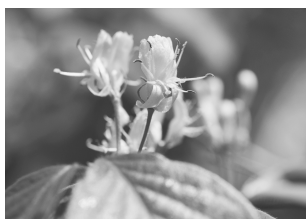
クロミサンザシ



クロビイタヤ



ネムロブシダマ



この他、オクエゾサイシン、クリンソウなど計14科21種類の希少種が確認されました。

ご来園お待ちしております

緑ヶ丘公園内にある野草園は、十勝平野に自生していた野草や樹木が昔のままの姿で残されている場所として、昭和33年7月に開園しました。明治北海道十勝オーバル2.5個分の広大な敷地内に多くの植物が自生し、春から秋の季節にかけてクロユリやオオバナノエンレイソウなど、色とりどりの美しい花を咲かせています。



野草園
ホーム
ページ

どなたでも植物に親しめるように

園内では、植物の近くに、種名を記載した立て札を設置しており、立て札の二次元コードから、その植物の詳しい説明をご覧いただけます。

また、開園中は管理人が常駐しているので、気軽にお尋ねください。

二次元コードは
ここ！



よつ葉アリーナ十勝



令和2年2月に供用開始したよつ葉アリーナ十勝。実はスポーツをする人だけではなく、みんなに優しい、気軽に利用できる市民の交流の場にもなっています。

場間よつ葉アリーナ十勝（大通北1、☎22・7828）

休館日第3月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始

担当課スポーツ課

幼児室

2歳児までを対象にしたスペースで、通路の開口部より子どもを見ることができ、安心して利用することができます。

利用時間9時～22時



キッズコーナー

広々としたスペースにトランポリンやクッション素材の遊具を備え、遊びながら体力づくりをすることができます。

利用時間9時～22時（曜日・時間によって対象者が違います。詳しくは問い合わせください。）



知っているようで知らない？



雨の日でも楽しめる！ 室内の子どもの遊び場

夏休みも目前！今月は、子どもが室内で楽しめる場所（無料）を紹介します。

担当課広報広聴課

帯広の森市民プール (スインピア)



施設内には、子どもが利用できる水深50センチの「幼児用プール」、水深80センチの「児童用プール」があります。

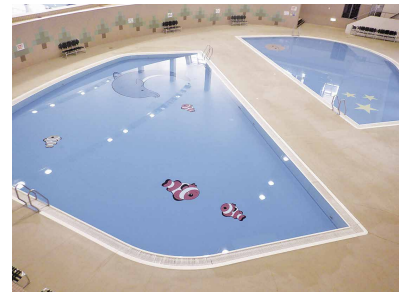
なお、中学生以下は無料ですが、高校生以上は利用料がかかります。

場間帯広の森市民プール（南町南7線56、☎47・3630）

利用時間10時～21時（夏期は9時～21時）

休館日火曜日、祝日の翌日、年末年始のほか保守点検期間など

担当課スポーツ課



児童会館



令和6年に開館60周年を迎える児童会館。令和3年から2階の屋内遊び場などのリニューアルを進めており、時代のニーズやトレンドを取り入れた遊具があります。

場間児童会館（緑ヶ丘2、☎24・2434）

利用時間9時～17時／**休館日**月曜日（祝日の場合は開館）、11～3月までの祝日の翌日（土・日曜日の場合は開館）、年末年始

もっくん広場

木製遊具で遊べるスペースで、木のボールプールやマグネットブロックをくっつけて遊べるウォールキャンバス、大小さまざまな歯車を組み合わせて遊ぶギアウォールなどがあります。

対幼児～小学2年生

木の遊園地

上によじ登って滑ることができる児童会館オリジナルの遊具「木のトンネル」や滑り台、ジャングルジムなどの大型遊具で、木の温もりを感じることができます。

対幼児～小学2年生

いろいろぱーく

遊びながら子どもたちの体力づくりと、豊かな想像力を育むコーナーとして、令和3年にオープンしました。ボルダリングウォールや大型ブロック遊具などがあります。

対小学1～6年生



木のおもちゃランド

今年2月に新たに開設した木育キッズスペースです。木製の床に座って木の質感を感じながら、木製遊具で遊ぶことができます。

対幼児

このほか、館内にはプラネタリウムや科学展示室もあり、中学生以下は無料で利用することができます（高校生以上は利用料がかかります）。

また、第2講堂には卓球台とエアホッケー台が2台ずつあり、高校生以下を含む2人以上のグループで使用することができます。入場や使用する際は、受付窓口で申し込みください。

地域子育て支援センター

市内には、6カ所の地域子育て支援センター（表1）があります。0歳から就学前の子どもと保護者、妊娠中の人を対象とした、利用者同士の交流や情報交換ができる場所です。絵本や年齢に合わせたおもちゃがたくさんあり、親子でゆったりと遊ぶことができます。

各センターの開催情報や休所情報などを市ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

☎子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）



表1 地域子育て支援センター

つばさ	西22南3 (☎41・6800)
こでまり	西14北2 (☎38・2690)
もりのこ	大空町1 (☎49・2005)
いなだ	西15南40 (☎67・6088)
すずらん	柏林台西町5 (☎36・2388)
あじさい	東9南19 (☎67・6231)

公立保育所

親子で気軽に楽しく遊べるよう公立保育所の遊戯場を開放しており、保育所のおもちゃを使って遊ぶことができます。

☎こども課（市庁舎3階、☎65・4158/4159）



表2 公立保育所「あそびの広場」実施日

帯広保育所	東3南11 (☎23・5429)	第2・4金曜日
緑ヶ丘保育所	緑ヶ丘東通 (☎24・4449)	第2・4金曜日
青葉保育所	西3南25 (☎22・3453)	第2・4金曜日
豊成保育所	清流東1 (☎48・6630)	第1・3金曜日
松葉保育所	西23南1 (☎37・5841)	第1・3金曜日
依田保育所	依田町5 (☎25・1002)	第1・3金曜日

あそびの広場

公立保育所6所（表2）を、隔週の金曜日に開放しています。

☎市内在住の就学前の子どもと保護者

利用時間いずれも9時30分～11時15分（祝日の場合は休み）



サンデーファミリー

月に1度、豊成保育所を開放しています。保育士やボランティアによるお楽しみもあります。

☎市内在住の就学前の子どもと保護者

☎豊成保育所（清流東1）

利用時間日曜日（開放日は市ホームページで確認ください）、9時45分～11時45分



▲子育て支援センターすずらん



▲豊成保育所「あそびの広場」



保健福祉センター （乳幼児プレイルーム）



就学前までの子どもを対象にした、保健福祉センター1階にある遊び場で、乳幼児用おもちゃや絵本を取りそろえています。

また、おもちゃや絵本の貸し出しも行っており、就学前の子ども1人につき二つまで、最大2週間貸し出すことができます。希望者は直接、プレイルームへお越しください。

☎保健福祉センター（東8南13）

☎子育て支援課（保健福祉センター内、☎25・9700）

利用時間平日9時30分～15時30分



図書館



図書館は本の貸し出しや皆さんがより使いやすくなるサービスを提供しているだけでなく、本に親しみを持ってもらえるよう、子ども向けのイベントなども行っています。

☎図書館（西2南14、☎22・4700）

利用時間平日10時～20時、土・日曜日・祝日10時～18時

休館日月曜日（祝日の場合はその翌日）、月末整理日（毎月月末の平日）、年末年始など

おはなし会

1階児童コーナーにある「おはなし室」で、絵本や紙芝居の読み聞かせを行うイベントを毎週開催（申し込み不要）しています。

最新情報は、図書館ホームページ・SNSをご確認ください。

☎☎▶幼児～小学校低学年向け毎週土曜日、

▶乳幼児向け第2・4水曜日



市民活動交流センター （子育て活動室）



町内会や各種サークル・クラブなどの皆さんが交流するまちなかの拠点としての役割はもちろん、乳幼児用具を備えた親子が触れ合えるスペースもあります。

☎☎市民活動交流センター（西4南9、北海道新聞社帯広ビル内、☎20・3004）

※お車で越しの方は、市役所南側駐車場をご利用ください。

利用時間10時～19時／休館日年末年始

担当課商業労働課



こども映画会

1階多目的視聴覚室で、毎月童話などの映画を上映しています。

☎☎▶幼児～小学校低学年向け第2日曜日（月によっては、第1日曜日になる場合もあります）

そのほか、絵本や児童書など約3500冊を載せて市内の各地域を巡回し、本の貸し出しをしている移動図書館バス「ナウマン号」も運行しています。運行情報は図書館ホームページをご確認ください。

ロビー展 「帯広まちなか映画館」

昭和ナツカシ館所蔵の映画チラシや、当館所蔵の写真を紹介。

日 7月8日(土)～23日(日)、9時～17時

場 百年記念館（緑ヶ丘2、☎24・5352）

花巡りバスツアー

緑の健康診断員をガイドに、十勝管内のオープンガーデンを巡るバスツアー。みどりと花のセンター（緑ヶ丘2）集合、解散。

日 7月19日(水)、13時～17時

定 先着20人（初参加者優先）

申 6月29日(木)～7月4日(火)までに、電話でみどりの課（市庁舎6階、☎65・4186）へ。

帯広の森・はぐくむのイベント

小学生以下は保護者同伴。

場 6月25日(日)～各開催日の前日までに、帯広の森・はぐくむ（南町南9線49、☎66・6200）へ。

◆四季の森めぐり～夏～

森を歩き、夏の草花などを観察。

日 7月15日(土)、9時30分～12時

定 先着30人

◆森の昆虫探し

はぐくむ周辺の森や草原で昆虫を探して観察。

日 7月30日(日)、10時～12時

定 先着15人

アイヌ文化交流会 ～世界の先住民の国際デー～

日 7月29日(土)、13時～18時、30日(日)、9時30分～16時

場 とかちプラザ（西4南13）

申 3・4のみ、7月20日(木)までに、電話で地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4146）へ。

①開会式

帯広カムイトウウポポ保存会による古式舞踊を披露。

日 7月29日(土)、13時～13時30分

②伝統工芸品・パネル展示

アイヌの文化・歴史など。

③アイヌ文様刺しゅう体験

定 各日2回開催、各先着10人

④アイヌ木彫体験

定 各日2回開催、各先着10人

NHK交響楽団演奏会 帯広公演

チャイコフスキー交響曲第6番 口短調「悲愴」ほかを演奏。未就学児は入場不可。

指揮 アンドリス・ポーガ（ノルウェー・スタヴァンゲル交響楽団首席指揮者）

ピアノ 松田華音

日 8月25日(金)、19時～21時

費 S席6000円、A席5000円、B席4000円、C席3000円、D席2000円

場 市民文化ホール（西5南11、☎23・8111）

イベント

令和5年度 帯広市消防団総合演習

地域の安全安心を守る消防団員が、標的注水訓練や一斉放水など、日頃の訓練の成果を披露する。

日 7月6日(木)、8時30分～11時50分（8時に招集サイレンが鳴ります）

場 緑ヶ丘公園（緑ヶ丘2）

場 総務部消防課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9128）

児童会館のイベント

場 特に記載がない場合、児童会館（緑ヶ丘2、☎24・2434）

◆親子のエンジョイ将棋

対 小・中学生と保護者

日 7月8日(土)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

対 小・中学生と保護者

日 7月9日(日)、10時～12時

◆親子科学実験教室「レインボーフラワーを作ろう」

専用のカラーインクを使い花の色を変え、植物の水の通り道を使った不思議な実験をする。

対 小学生以上と保護者

日 7月16日(日)、①10時～11時、②13時15分～14時15分

定 各先着10家族（最大20人まで）

申 7月2日(日)～16日(日)までに、直接または電話で児童会館へ。



◆きらきら人形劇場(出演もぐら)

対 幼児・小学生と保護者

日 7月16日(日)、14時～14時40分

定 先着50人

◆星の観察会「お月様に近づいてみよう」

日 7月28日(金)、19時～20時15分

定 先着65人

申 7月14日(金)～28日(金)までに、直接または電話で児童会館へ。

◆「帯広市野草園の花作品展」作品募集と作品展

野草園に咲く野草や樹木の写真、絵手紙を募集。応募作品は作品展で展示。

・作品募集

規格 写真は、キャビネ判以上で1人につき20点まで。絵手紙は、はがきサイズで何点でも応募可能。

申 8月11日(祝)17時までに、事前に電話連絡の上、直接児童会館へ。

・第36回作品展

日 8月21日(月)～25日(金)、9時～17時（最終日は16時30分まで）

場 市民ホール（市庁舎1階）

帯広市からの お知らせ

Information

7月

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。（施設ごとに業務時間が異なります）

往復はがきなど申込時の記載事項

- ① イベント・教室名（希望する日時・曜日・コースなど）
- ② 住所（郵便番号も）
- ③ 氏名（ふりがな）
- ④ 電話番号
- ⑤ 生年月日（スポーツ教室のみ）
- ⑥ 性別（スポーツ教室のみ）
- ⑦ 年齢（高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども）
- ⑧ 保護者氏名（小学生以下の場合）
- ⑨ 返送先（往復はがきの場合）

特に記載のない場合、申し込みは1人（組）1通。

直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

海の日イベント ～動物たちに氷のプレゼント～

暑い夏を過ごす動物たちに、果物の入った氷などの特別メニューを給餌する。対象動物は①チンパンジー、②ホッキョクグマを予定。なお、動物の体調や天候などによって、変更になる場合があります。

日 ①7月16日(日)、②17日(祝)、いずれも13時30分～16時30分

場 動物園（緑ヶ丘2、☎24・2437）

市ホームページID.1007135

森の交流館・十勝のイベント

場 森の交流館・十勝（西20南6、☎34・0122）

◆世界のともだち2023

世界各国の料理の屋台（有料）、ステージイベント、展示、体験などで、国際交流・協力について楽しく知ることのできるJICA北海道（帯広）との合同イベント。

日 7月9日(日)、10時～15時30分

場 森の交流館・十勝、JICA北海道（帯広）（西20南6）

◆第94回インターナショナル・トーク（フィリピン）

日本人と外国人が気軽に交流できるイベント。トークは日本語と英語で行う。

講師 帯広畜産大学博士研究員のニカさん

対 中学生以上

日 7月22日(土)、15時～16時30分

市ホームページID.1001475

夏休み親子消費者講座「親子で楽しく学ぼうSDGs～考えよう私たちの未来～」

SDGsについて、ゲームを楽しみながら親子で学ぶ。
講師芳賀雅樹氏（十勝SDGs実践委員会）
対小学4～6年生と保護者
日8月5日(土)、13時30分～15時30分
場とかちプラザ（西4南13）
定先着12組
申7月10日(月)～31日(月)までに、電話で商業労働課（市庁舎7階、☎65・4132）へ。

環境学習会

ウチダザリガニの捕獲・試食体験を通し外来種問題や、自然観察を通し身近な自然について考える。
対小学3年生～中学3年生
日8月4日(金)、9時30分～11時30分
場機関庫の川。まなび野公園（清流西2）集合
定先着30人 **¥**100円
申7月3日(月)～13日(木)までに、電話で環境課（市庁舎6階、☎65・4135）へ。

スポーツ教室についてのお知らせ

6月20日(火)から予約受付を開始する教室一覧です
 各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内（市庁舎1階）、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。
申し込み方法（各教室の定員を超えた場合は抽選となります）
 ①ホームページから……希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信
 HP <https://obihiro-foundation.jp/>
 ②直接申し込み……返信用はがきを各施設に持参
 ③往復はがき……「申込時の記載事項」（10頁）を記入
 ※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

会場	日程：回数	講座・教室名	対象者	申込期限
明治北海道十勝オーバル	8/10(木)～10/12(木)の木曜日：全10回	ヨガ③	16歳以上の人	7月31日(月)
帯広の森アイスアリーナ	7/29(土)・7/30(日)：全2回	はじめてのスケート教室	幼稚園・保育所の年中児～小学2年生の滑走ができない人	7月14日(金)
帯広の森市民プール	8/18(金)～9/15(金)の金曜日：全5回	体が硬い人向けヨガ(2回目)	16歳以上の人	8月10日(木)
	8/18(金)～10/20(金)の金曜日：全10回	チャレンジ☆スイミング(1回目)	16歳以上の人	7月31日(月)
	8/19(土)～9/23(祝)の土曜日：全6回	年少児水泳教室(2回目)	幼稚園・保育所の年少児	7月31日(月)
	8/21(月)～10/2(月)の月曜日：全6回	おやこ水泳教室(3回目)	歩ける1～3歳児と保護者	7月31日(月)
帯広の森テニスコート(問い合わせは帯広の森スポーツセンターへ)	8/7(月)～10/9(祝)の月曜日：全10回	ソフトテニスレベルアップ教室	中学1年生以上のソフトテニス経験者	7月17日(祝)
スポーツセンター(問い合わせは帯広の森体育館へ)	9/3(日)	お父さんと一緒に体力向上教室	幼稚園・保育所の年中・年長児とお父さん(お母さんでも可)	8月22日(火)
	9/3(日)	5・6年生のための走り方教室	小学5～6年生	8月22日(火)
帯広の森体育館	8/21(月)～9/25(月)の月曜日：全6回	太極気功エクササイズ	16歳以上の人	8月7日(月)
	8/21(月)～10/2(月)の月曜日：全6回	プレスポジュニア(1回目)	小学1～3年生	8月8日(火)
	8/23(水)～10/11(水)の水曜日：全8回	陰ヨガ(1期)	16歳以上の人	8月8日(火)
	8/24(木)～10/12(木)の木曜日：全8回	からだ回復ピラティス(2期)	16歳以上の人	8月8日(火)
	9/1(金)～10/13(金)の金曜日：全6回	プレスポキッズ(2回目)	幼稚園・保育所の年中・年長児	8月22日(火)
	9/10(日)	はじめてのポッチャ(1回目)	小学生以上の人	8月29日(火)
帯広の森体育館(体力測定会のみ帯広の森スポーツセンター)	8/25(金)～9/29(金)の金曜日：全6回(測定会は9/8(金))	転倒予防教室(1回目)&体力測定会	50歳以上の人	8月8日(火)

☎ 明治北海道十勝オーバル（〒080・0856南町南7線56番地7、☎49・4000）
 帯広の森アイスアリーナ（〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・6256）
 帯広の森市民プール（〒080・0856南町南7線56番地7、☎47・3630）
 帯広の森テニスコート（〒080・0856南町南7線56番地7）
 帯広の森スポーツセンター（〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・2401）
 帯広の森体育館（〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・8912）

講座・教室

とかちジュニア文芸「夏休み文章教室」

とかちジュニア文芸誌編集委員の先生が、各ジャンルの書き方や表現方法のコツを教える。
対①詩教室小・中学生、②小説・童話教室、③短歌教室、④俳句教室いずれも小学4年生～中学生
日①7月22日(土)、10時15分～12時15分、②13時30分～15時30分、③23日(日)、13時～14時、④14時15分～15時15分
定各先着10人
申7月1日(土)～19日(水)
 までに、図書館ホームページに掲載のWEBフォームから申し込み。
場☎図書館(西2南14、☎22・4700)



都市農村交流センター「サラダ館」の講座・教室

場申各申込期限までに、電話で都市農村交流センター「サラダ館」（西22南6、☎36・8095）へ。

・一般向け教室
定各先着10人
¥①②各6600円、③4400円
申込期限①②7月17日(祝)、③21日(金)

①草木染め教室
日7月24日(月)、8月21日(月)、9月25日(月)、いずれも10時～11時30分、全3回
市ホームページID.1013814

②初めての押し花教室
日7月27日(木)、8月24日(木)、9月28日(木)、いずれも10時30分～12時、全3回
市ホームページID.1013813

③初めてのパンとケーキ作り教室
日7月28日(金)、8月4日(金)、いずれも10時～12時30分、全2回
市ホームページID.1013812

・親子向け教室
対子どもと保護者
定各先着10組
¥1組④1100円、子ども2人以上参加の場合は1人につき550円追加。⑤⑥⑦子ども1人につき各1650円。いずれも材料費込み
申込期限7月20日(木)

④ベジスイーツ作り教室
日7月29日(土)、10時30分～11時30分
市ホームページID.1014809

⑤ハーバリウム教室
日7月29日(土)、10時30分～11時30分
市ホームページID.1009149

⑥草木染め教室
日7月30日(日)、10時～11時
市ホームページID.1009150

⑦押し花教室
日7月30日(日)、10時30分～12時
市ホームページID.1009148

女性のための人権なんでも相談所

女性の人権擁護委員が中心となり無料で相談に応じる。秘密厳守。
対女性
日7月12日(水)、13時～15時
場とかちプラザ（西4南13）
場帯広人権擁護委員協議会(☎24・5853)
担当課市民活動課

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に、弁護士が無料で相談に応じる。
日7月21日(金)、13時30分～15時
場とかちプラザ（西4南13）
定先着3人（1人30分）
申7月13日(木)までに、直接または電話で消費生活アドバイスセンター（☎22・8393）へ。
担当課商業労働課

おびひろ軽トラ市

農家の皆さんが、畑で採れた新鮮な農産物を直接販売する。
日場▶**岡書西帯店**（西21南3）、7月4日～10月17日の毎週火曜日、15時～16時▶**岡書帯広イーストモール店**（東4南16）、7月5日～10月18日の毎週水曜日、14時～16時▶**駅北多目的広場**（西2南11）、7月1日～10月28日の毎週土曜日、7時30分～8時。いずれも売り切れ次第終了
場農政課（川西町基線61、☎59・2323）

とかち大平原交流センターのイベント

定①抽選8組、②③各抽選10組
¥各1組1200円
場申各申込期限までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（10頁）を書いて、郵送でとかち大平原交流センター（〒089・1182川西町基線61番地13、☎53・4780）へ。WEBフォームからの申し込みも可能。
市ホームページID.1005659



①4種類のじゃがいも収穫体験
 その場で調理し、試食も行う。

対子どもと保護者
日①8月5日(土)、②9日(水)、いずれも10時～11時30分
申込期限7月20日(木)
市ホームページID.1012035

②真夏のアイス作り体験
対子どもと保護者
日8月16日(水)、10時～11時30分
申込期限7月31日(月)
市ホームページID.1014802

③トウモロコシ収穫体験
日8月20日(日)、10時～11時（生育状況により、日程が変更になる場合があります。）
申込期限7月31日(月)
市ホームページID.1012036

男女共同参画セミナー「脚本家の視点から～ドラマの取材を通して思うこと～」

取材経験などから、女性が活躍する社会についてお話しいただく。講師中園ミホ氏(脚本家。「ハケンの品格」)

日 8月5日(土)、13時～15時
場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着300人
申 8月4日(金)までに、郵送または電話、ファクス、Eメールで市民活動課

市ホームページID.1014980

赤十字講習

対 ①③満15歳以上の人、②救急法基礎講習修了者

場 グリーンプラザ(公園東町3)
申 各開催日の前日までに、直接または電話で地域福祉課

①救急法基礎講習
手当ての基本、人工呼吸・胸骨圧迫・気道異物除去の方法、AEDの使用など

日 7月4日(火)～5日(水)、いずれも18時45分～21時30分
定 10～20人 費 1500円

②救急法救急員養成講習
急病・けが・傷・骨折の手当て、搬送などを学ぶ。

日 7月6日(木)～12日(水)(8日(土)・9日(日)を除く)、いずれも18時45分～21時30分
定 10～20人 費 1800円

③幼児安全法支援員養成講習
乳幼児期に起こりやすい事故の予防・かかりやすい病気・発熱・けいれんなどの手当てを学ぶ。

日 7月22日(土)～23日(日)、いずれも9時15分～17時30分
定 10～20人 費 1900円

救命講習

対 市内在住または勤務地が市内の人

定 電話で問い合わせください
申 各申込期限までに、帯広消防署救急課

◆普通救命講習
日 ①7月9日(日)、②23日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場 ①消防庁舎(西6南6)、②柏林台出張所(柏林台西町2)
申 各申込期限①7月2日(日)、②16日(日)

◆実技救命講習
対 応急手当WEB講習受講者
日 7月19日(水)、18時30分～20時30分

場 南出張所(西17南41)
申 7月12日(水)

百年記念館の講座・教室

場申 特に記載がない場合、各申込期間に、電話で百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)へ。

◆博物館講座「アイヌ民族と法」(北海道大学アイヌ・先住民研究センター巡回講座)

アイヌ民族に関する法や阿寒湖地域の現在の取り組みを紹介し、今後の課題について考える。

講師 落合研一氏(北海道大学アイヌ・先住民研究センター)

日 7月15日(土)、14時～16時
定 先着50人

◆体験教室「つくってみよう縄文土器」
土器づくり体験。

対 小学生以上。小学4年生以下は保護者同伴

日 7月22日(土)、10時～12時(形作りのみの参加も可能)、百年記念館 ▶野焼き 8月前半、10時～14時、植村直己野外学校(八千代町西1)。現地集合、解散

定 抽選12人 費 500円

◆クチャ(仮小屋)を作ろう!

アイヌ民族が山で狩猟をするときに寝泊まりをするために使っていたクチャ作りを体験。雨天決行。荒天時は上士幌町生涯学習センターわっかでアイヌ文化講座を行う。

対 小学生以上。小学生は保護者同伴

日 7月23日(日)、8時30分～12時
場 上士幌町イオル整備地(上士幌町字上音更東3線)。百年記念館集合、解散

定 先着20人 費 100円

◆親子ものづくり教室「モザイクガラスでキャンドルホルダーをつくろう！」

作品のお渡しは1週間程度。
対 十勝管内在住の小学生～中学生と保護者

日 7月29日(土)、10時～12時

定 先着親子20人
費 1組500円、材料費1個2000円(子どもが小学校低学年の場合は、親子で1個の製作)

申 7月11日(火)～21日(金)
プラザ・エンジョイスクール 8月パソコン講座

対 高校生以上
日 8月2日～23日の各曜日、▶午前の部10時～12時 ▶午後の部13時30分～15時30分 ▶夜間の部18時30分～20時30分

定 各先着20人
費 各5000円(テキスト代別途)

場申 7月4日(火)～25日(火)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。



おびひろ動物園の講座・教室

場申 各申込期間に、郵便はがきに「申込時の記載事項」(10頁)を書いて、動物園(〒080・0846 緑ヶ丘2番地、☎24・2437)へ。市ホームページからも応募可能。当選者には別途通知。

◆第2回夜Zoo探検隊

ビーバー、アザラシ、カンガルー、アライグマを観察する。小学生以下は保護者同伴

日 7月23日(日)、18時30分～20時
定 抽選30人

申 6月22日(木)～7月6日(木)
市ホームページID.1005292

◆小学生のための動物園塾「生きものつながる私たちの暮らし」

動物たちを取り巻く環境などについて学習する。ワークショップのほか、飼育体験も行う。

対 小学4～6年生

日 8月4日(金)～6日(日)、いずれも13時～15時(最終日のみ10時から)、全3回

定 抽選12人

申 7月6日(木)～20日(木)

市ホームページID.1005293

◆1日飼育係

対 中学生以上
日 8月19日(土)、10時～15時15分

定 抽選4人(初回優先)

申 7月20日(木)～8月3日(木)

市ホームページID.1005289

ソーセージ、チーズ作り体験研修

場申 6月27日(火)～各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

市ホームページID.1005676

◆チーズ研修(約1キログラム)

日 ①7月15日(土)～16日(日)、②29日(土)～30日(日)、③8月12日(土)～13日(日)、いずれも1日目は10時～13時、2日目は10時～10時30分

定 各先着8人 費 各3000円

申 ①7月7日(金)、②21日(金)、③8月4日(金)

◆ソーセージ研修(約250グラム)

日 7月23日(日)、10時～14時

定 先着20人 費 1000円

申 7月14日(金)

◆ソーセージ研修(プレーンほか全3種、計約750グラム)

日 8月6日(日)、10時～14時

定 先着10人 費 2200円

申 7月28日(金)

帯広市高齢者交通安全研修会

対 満65歳以上の市民

日 7月21日(金)、10時～12時
場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着160人

申 7月3日(月)～20日(木)までに、電話で危機対策課交通防犯係(市庁舎5階、☎65・4131)へ。

市民大学講座

市ホームページID.1006968

場 とかちプラザ(西4南13)。なお、第9集は帯広畜産大学(稲田町西2線11)、第11集は農業技術センター(川西町基線61)

申 会場受講の場合は各開催日の前日までに、生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。Zoom受講の場合は開催日2日前までに、市民大学講座ホームページから申し込みが必要。未就学児(2歳以上)の託児希望は各開催日の一週間前までに、申し込み。

Table with 4 columns: 講座名, 講師(役職), 日時, 定員(備考). Rows include 第9集, 第10集, 第11集, 第12集, 第13集.

自衛官などを募集 応募資格などの詳細は、募集案内所へ問い合わせください。 自衛隊帯広募集案内所(西5南14、☎23・8718)

市ホームページID.1011580、1010704

価格高騰重点支援給付金の支給

物価高騰の影響を受けた低所得者世帯を支援する新たな給付金です。確認書または申請書を受け付け後、4週間程度で指定の口座に振り込みます。

支給額一世帯当たり3万円

対基準日(6月1日時点)で帯広市に住民票があり、世帯全員の令和5年度住民税が非課税の世帯

申問6月中旬頃に対象世帯に送付する確認書を確認し、9月29日(金)までに郵送で地域福祉課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4233)へ。

市ホームページID.1014852

詐欺にご注意ください!

- ・臨時特別給付金を給付するための手数料を求めることはありません
- ・ATMでの振り込み操作をお願いすることはありません
- ・市職員をかたった訪問や電話による「個人情報」や「暗証番号」などの詐欺にご注意ください

げんき活動コース

チャレンジデー



介護予防のための運動などを体験。開催場所や時間など、詳細は各事業所へ問い合わせください。

対65歳以上の市民

市ホームページID.1006491

担当課地域福祉課

開催日	実施事業所(電話)
7月6日(木)、20日(木)	コムニの里おびひろ 小規模多機能型居宅介護事業所(☎20・4567)
7月11日(火)、14日(金)	ツクイ帯広WOW(☎20・1562)
7月11日(火)	ジョイリハ西5条(☎49・3060)
7月12日(水)	デイサービスセンター帯広りはびり(☎29・5515)
7月12日(水)	デイサービスセンター太陽園(☎64・5565)
7月13日(木)、18日(火)、31日(月)	歩くデイゆるり(☎090・9801・7781)
7月20日(木)、21日(金)	通所介護事業所ふるさと(☎41・8341)

子育て広場

場問特に記載がない場合、健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

◆ママと赤ちゃんの相談会

時間はいずれも10時~11時10分

対妊娠中または1歳までの赤ちゃんと保護者。第2子以降の人も参加できますが、②は1歳以上の兄弟は参加不可

定①は先着15組、②は開催施設へ問い合わせください

申各開催日の前日までに、直接または電話で各開催施設へ。

開催日	講座名/開催施設・申し込み先
①7月7日(金)	ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座 場保健福祉センター(東8南13、☎25・9722)
②7月21日(金)	ママと赤ちゃんの歯つばい講座 場地域子育て支援センターあじさい(東9南19、☎67・6231)

◆ほんわかファミリー教室

対令和5年11月初産予定の夫婦

日7月22日(土)、①10時~11時15分、②13時30分~14時45分

申6月23日(金)~7月19日(水)までに、電話で健康推進課へ。

◆7月乳幼児健診のお知らせ

5カ月児健診、1歳6カ月児健診、3歳児健診の対象者には事前に個別通知しています。通知が届かない場合や転入された場合など、不明な点は問い合わせください。

北海道対がん協会のお知らせ

問北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所(東8南13、保健福祉センター内、☎27・2345)
担当課健康推進課

◆ランチ&運動つき健診教室

生活習慣病を予防するための栄養学習と試食、手軽な運動をセットで体験できる教室。

対特定健診、がん検診申込者

日7月26日(水)、12時15分~13時45分

場帯広の森コミセン(空港南町南11)

定先着10人

申7月14日(金)までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所へ。

市ホームページID.1004846

◆巡回バスによる肺がん・結核検診(胸部X線検査)

電話での事前予約も可能ですが、当日、直接検診バスに来場も可能。

対15歳以上の帯広市民

日場▶市民活動プラザ六中(東11南9)、6月29日(木)▶おおきストアー(西20南5)、7月5日(水)▶前川クリーニング店前(緑ヶ丘1条通5)、11日(火)▶サツドラ春駒通店前(西18南4)、13日(木)▶イトーヨーカドー(稲田町南8線)、28日(金)、いずれも12時30分~13時30分

¥400円(39歳以下は無料)

障害者生活支援センターのお知らせ

申問各申込期間に、電話で障害者生活支援センター(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703)へ。①はファクス、②は市ホームページからも申し込み可能。

①レザークラフト体験講座

革製のカードも入る小銭入れを作る。手話・要約筆記通訳が必要な人は早めに申し込みください。

対市内在住の障害者手帳を持つ人、難病の人

日7月26日(水)、10時~12時

定先着12人 ¥500円(材料費)

申込期間7月3日(月)~14日(金)

②プール開放事業

水泳で体力保持と自立心を養う。

対市内在住の障害者手帳を持つ人(特別支援学級在籍者も可)と保護者、介助者

日8月2日~9月6日の毎週水曜日(8月16日を除く)、いずれも18時~19時、全5回

場帯広の森市民プール(南町南7線56)

定先着25人

¥1人120円(障害保険料)

申込期間7月3日(月)~21日(金)

市ホームページID.1012014

多様な性に関する講座

申7月28日(金)までに、電話で市民活動課へ。各WEBフォームからも申し込み可能。

問市民活動課(市庁舎3階、☎65・4134)、にじいろほっかいどう(✉nijiirohokkaido@gmail.com)

◆「ゲイの人」と焼きピロシキを作って食べる会

ゲイの人や参加者

との交流会。

日7月30日(日)、①10時~12時30分、②14時~16時30分
場とかちプラザ(西4南13)

定各先着25人

¥大人1200円、学生800円

◆男女共同参画講座「性の多様性/LGBTQと子どもたち」

多様な性について自身の体験談を交えて話す。Zoom受講も可能。

講師遠藤まめた氏(一般社団法人にじぞ代表)

日7月31日(月)、18時~20時

場保健福祉センター(東8南13)

定先着100人

健康・福祉

健康相談

対市内在住の18歳以上

日①7月20日(木)、②31日(月)、いずれも9時30分~11時30分、13時30分~15時30分(1人60分程度)

場申問各開催日の前日までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

障害者乗馬体験事業

対象者(引率者の同伴が必要)、申込方法など詳しくは、畜大ホームページをご確認ください。

日①7月26日(水)、②8月9日(水)、いずれも10時30分~12時

定各3人(参加回数の少ない人優先)

申込期間①7月6日(木)~13日(木)、②20日(木)~27日(木)

場問帯広畜産大学(稲田町西2線11、☎49・5236)

担当課障害福祉課

ミニ動画

「児童会館で『木のおもちゃ』に触れてみませんか?」をYouTubeで公開しています。



お知らせ

市有車両を条件付き一般競争入札で売り払います

市有車両3台（除雪車・草刈装置付1台、普通車2台）を売り払います。詳細は、市ホームページで確認するか、問い合わせください。

目場▶物件下見会 7月4日(火)、9時30分～11時30分、道路車両センター（南町南6線61）▶**開札日** 26日(水)

申開 6月26日(月)～7月12日(水)までに、入札参加申込書と必要書類を直接または郵送で契約管財課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎2階、☎65・4115）へ。
市ホームページID.1003616

明治北海道十勝オーバルスケートリンクオープン

オープン当日は、施設（スケートリンク・トレーニング室）を無料開放します。

オープン日 7月23日(日)、9時～22時（スケートリンクは13時から）

場 明治北海道十勝オーバル（南町南7線56番地7、☎49・4000）
担当課 スポーツ課

令和6年度の合併処理浄化槽の申し込みを受け付けています

詳細は問い合わせください。

対 公共下水道区域と清川集落排水区域外の区域で、住宅の新築や改造などにより合併処理浄化槽の設置を予定している人

申開 11月30日(木)までに、直接または電話で下水道課（市庁舎水道棟2階、☎65・4219）へ。

空き地の適正管理にご協力ください

空き地の雑草は、放置しておくことで害虫の発生やごみの投棄、野火の発生などの原因になります。空き地の所有者や管理者は、定期的に草刈りをするなど、適正な管理をお願いします。

問 環境課（市庁舎6階、☎65・4136）

令和5年度7月定期募集分市営住宅入居者を募集

印鑑、マイナンバー確認書類および身元確認書類を持参の上、直接お越しください。申し込み方法、入居者資格などは、問い合わせください。その他、随時受け付けをしている住宅もあります。

日 7月3日(月)、8時45分～19時、4日(火)、5日(水)、8時45分～17時30分

場 市庁舎10階第5B会議室
問 住宅営繕課（市庁舎3階、☎65・4190）

第22回「女と男の一行詩」を募集

男女共同参画を表現した自作で未発表の作品を募集。1人3作品まで応募可能。入賞者には図書カードを贈呈。

対 十勝管内に在住または通勤・通学している人

申開 6月23日(金)～7月31日(月)までに、作品と「申込時の記載事項」（10頁）を書いて、直接または郵送、ファクスで市民活動課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4134、F23・0156）へ。市ホームページからも応募可能。

市ホームページID.1003515

【放送大学】2023年第2学期（10月入学）学生募集

条件を満たせば学力試験なしで入学でき、卒業すれば学士を取得できる通信制大学。とかちプラザの学習室で授業を視聴できるほか、テレビやインターネットで受講も可能。

詳細は、とかちプラザ（西4南13）や総合案内（市庁舎1階）に設置の募集要項をご確認ください。

申込期限 9月12日(火)

申開 生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）、放送大学北海道学習センター（☎011・736・6318）へ。

市ホームページID.1005103

認知症サポーター養成講座

認知症の症状や接し方を学ぶ。

対 市民または市内に通学、通勤している人
日 7月8日(土)、10時～11時30分
場 南コミセン（西10南34）
定 先着20人

申開 7月6日(木)までに、直接または電話で地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）へ。市ホームページからも申し込み可能。

市ホームページID.1004989

介護高齢福祉課のお知らせ

問 介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4151/4152）

◆介護保険負担割合証の送付

要介護（要支援）の認定を受けている人、総合事業の対象者の確認を受けている人に、7月下旬に送付します。

◆介護サービス利用料などの軽減制度

所得の低い人など一定の要件を満たす場合、介護サービス利用料などが軽減される制度があります。認定証を持つ人も有効期限が7月31日(月)までなので、8月31日(木)（必着）までに申請してください。

令和4年度に減額が認められた人には6月下旬に申請書類などを郵送します。

市ホームページID.1005021

募集

第18回帯広市まちづくりデザイン賞を募集

帯広市の良好な景観に貢献している建築物を募集。自薦、他薦は問いません。他薦の場合は所有者の同意が必要。応募は1人1点。

なお、昨年度の受賞建築物の紹介動画をYouTubeで公開しています。



申開 7月1日(土)～8月31日(木)までに、応募用紙と建築物の写真などを添えて、郵送またはEメールで都市政策課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎6階、☎65・4175、✉city_plan@city.obihiro.hokkaido.jp）へ。

応募用紙は都市政策課、コミセンなどで配布のほか、市ホームページからも印刷可能。

市ホームページID.1003817



第17回 最優秀賞 SLOW living

令和5年度第1・2回帯広市生活援助員養成研修

研修の全課程（12時間）を修了し、てだすけサービスを実施する事業所に就職することにより、生活援助員として働くことができる。

対 てだすけサービス事業所への就職希望や予定のある人
日 ① 7月29日(土)～30日(日)、② 9月2日(土)～3日(日)、いずれも1日目は10時～17時、2日目は9時30分～16時30分

場 帯広コア専門学校（西11南41）
定 各先着20人

費 1000円程度の実費（食材費など）

申開 ① 7月21日(金)、② 8月25日(金)までに、申込書を直接または郵送、ファクスで地域福祉課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、F23・0158）へ。市ホームページからも申し込み可能。申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。

市ホームページID.1009154



認知症・家族の集い「茶話会」

日 7月27日(木)、13時30分～15時
場 グリーンプラザ（公園東町3）

費 100円

問 地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）

市ホームページID.1014775



令和4年度国民健康保険限度額適用（標準負担額減額）認定証の有効期限は7月31日(月)まで

入院するなど高額な医療費を支払う場合で、8月以降も認定証が必要な人は、郵送で交付申請をしてください。申請方法は市ホームページを確認するか、問い合わせください。なお、70歳以上で認定証を持っている人、または70歳未満で90日を超える長期入院該当の認定証を持っている人には更新案内を7月中旬頃に郵送します。

世帯主と国保世帯員のうち、令和5年度（令和4年中の収入・所得）の申告をしていない人がいる場合は、申告が必要です。

問 国保課（市庁舎1階、☎65・4138）

市ホームページID.1002633

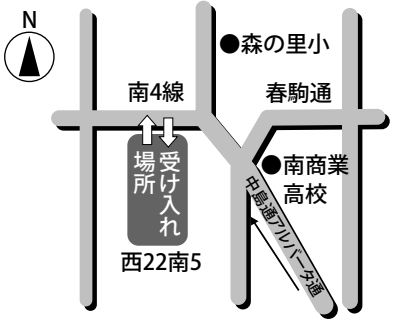
家庭から出る「せん定枝」の受け入れ

各家庭から庭木のせん定などが出る枝（太さ25センチ未満）を、無料で受け入れます。

対 市内在住で、乗用車や軽トラックで枝の持ち込みが可能な人（事業者による枝の持ち込みは不可。根、菜園（園芸）ガラ、枯れ草などの持ち込みは不可。）

日 7月8日(土)、10時～15時（雨天決行。開始時刻前に、道路上に並ぶことは禁止。）

場 帯広の森（西22南5）
問 みどりの課（市庁舎6階、☎65・4186）



北海道 お米・牛乳子育て応援事業

北海道の子育て世帯に、お米・牛乳の商品券などが支給されます。申請が必要ですので、詳細はホームページをご確認ください。



対平成17年4月2日～令和5年9月30日生まれの子どもがいる北海道内の世帯

申9月30日(出)までに、電子申請または郵送で申し込み。

問北海道お米・牛乳子育て応援事業事務局コールセンター (☎011・350・7371)

オビヒロホコテン イベントやさんのこども店長募集

お店屋さん体験をしませんか。

対市内在住の小学生

日7月9日(日)、23日(日)、いずれも13時30分～、14時30分～

定各先着2人

申問7月5日(水)までに、一般社団法人とかちイベント協会・大場 (☎090・7513・0048) へ。

帯広工業高校 親子ものづくり教室

親子で協力し、木材を使ってミニ椅子または花台を製作します。

対小学5～6年生と保護者

日7月29日(土)、9時～12時

定先着10組程度

場申問7月10日(月)16時まで、電話で帯広工業高校(清流西2、☎48・5650)へ。

詳細はホームページをご確認ください。



ミニバレーを体験してみませんか?

ミニバレー初心者でも楽しむことができる体験会などを開催します。

詳細はホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。



日毎月第1火曜日、10時～12時

場とかちプラザ(西4南13)

問1000人プロジェクト・島貴 (☎090・3019・5351)

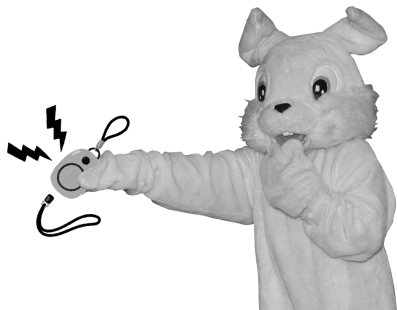
安心安全メモ

問い合わせ 危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)

不審者に注意!

子ども・女性への声掛けや、つきまとい事案が発生しています。被害に遭わない・遭わせないように、次のことに気をつけてください。

- 夜間の一人歩きはできるだけ避けましょう
○人通りの多い、明るい道を通りましょう
○スマートフォンなどを操作しながらの歩行はやめましょう
○防犯ブザーなどの防犯グッズを持ち歩きましょう



帯広市公式LINEでは「防犯情報」も発信しています。右の二次元コードから友だち登録をお願いします。

友だち登録▶



図書館のオススメ

今月は、調べものに関するサービスを紹介します。

問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)

『資料相談』はご存じですか?

図書館の2階カウンターでは、

- ・「帯広市史」が読みたい、探している
・「帯広の森」について書かれている本が読みたい
・「フードバレーとかち」について調べたい

と思った場合、司書がお手伝いをするサービス「資料相談」が利用できます。ぜひお気軽にお声掛け、ご利用ください。



▲図書館ホームページ「調べもの」

みんなの市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。9月号掲載の受付締め切りは7月13日(木)です。



問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

北海道警察官採用試験

詳細はホームページをご確認ください。



受験資格平成3年4月

2日から、平成18年4月1日までに生まれた大学卒業した人など

受付期間7月1日(土)～8月18日(金) 問帯広警察署警務課(☎25・0110)

第1回就業支援セミナー「養育費と面会交流の問題解決に向けて」

養育費等相談支援センターの職員が講演します。

対管内在住のひとり親家庭の親

日7月22日(土)、13時～15時

場グリーンプラザ(公園東町3)

定先着30人

申問開催日の前日までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

福祉職場説明会

福祉職場の人事担当者との就職相談を行います。20法人参加予定。

対福祉職場への就職に興味がある人、学生

日7月29日(土)、13時～15時30分(最終受け付け15時)

場とかちプラザ(西4南13)

問帯広市福祉人材バンク(☎27・2525)

「帯広交響楽団第九特別演奏会」第2次合唱団員募集

帯広合唱連盟創立60周年を記念して、男性団員を募集します。

日練習開始は6月24日(土)から、毎週土曜日

場百年記念館(緑ヶ丘2)、とかちプラザ(西4南13)など

¥大人6000円、高校生以下無料。別途楽譜代がかかります

問帯広合唱連盟事務局・平子(☎080・3265・3905)

ウェルカムパーティー ハンドメイドwelcome party

ハンドメイド雑貨やワークショップなどが出店するイベントです。

日7月23日(日)、10時～15時

場十勝ヒルズ(幕別町日新13)

問ハンドメイドアクセサリーEy えつこふ(☎080・6089・2053)

不登校個別相談会

不登校の生徒や保護者、担任の先生などからの相談を受け付けます。

日7月2日(日)、10時～16時

場とかちプラザ(西4南13)

問はるにれの会共同代表・清水(☎38・2427)

司法書士無料法律相談会

相続に関する手続き、登記、多重債務の整理、民事訴訟、家事事件手続きなどの相談に応じます。

日場①とかちプラザ(西4南13)

7月11日(火)、18時～20時、②市民ホール(市庁舎1階)、8月2日(水)、9時30分～15時(司法書士の日記念)

申問①のみ7月6日(木)までに、釧路司法書士会司法書士総合相談センター(☎0800・800・3946)へ。なお、②は予約優先です。

就職・転職お仕事説明会 in 帯広

業界や企業を知り、仕事と出会う説明会です。18社参加予定。

対おおむね44歳までの就活中のひと、2024年3月卒の短大生・専門学校・大学生など

日7月11日(火)、13時30分～16時 場ホテル日航ノースランド帯広(西2南13)

問ジョブカフェ北海道(☎011・209・4510)

海上保安大学校・学校学生採用試験のお知らせ

各申込期間に、人事院ホームページから申し込み。

問釧路海上保安部管理課(☎0154・22・0118)

◆海上保安学校学生採用試験

受験資格令和5年度に高校卒業見込みまたは、高校卒業後12年を経過していない人など

申込期間7月18日(火)～27日(木)

◆海上保安大学校学生採用試験

受験資格令和5年度に高校卒業見込みまたは、高校卒業後2年を経過していない人など

申込期間8月24日(木)～9月4日(月)

休日・夜間の急病は

▷帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) ▷北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・8699、携帯電話☎011・221・8699)

市長コラム

夢かなうまち
おびひろ

帯広初、夏のインターハイ

帯広市長 米沢 則寿



今年の夏、全国高等学校総合体育大会、いわゆるインターハイが北海道で開催されます。全国の高校生が日本一を目指すスポーツの祭典は、28競技が道内各地で行われ、夏季大会の開催は、北海道で昭和62年大会以来36年ぶり、帯広市では初めてとなります。帯広の森陸上競技場やよつ葉アリーナ十勝を会場に、女子サッカー、剣道、アーチェリーの3競技が予定されており、全国から約1500人も選手が集まっています。私は高校時代、バレーボール部に所属していましたが、インターハイ出場は夢の世界でした。ただ、3年時のインターハイ全道予選が帯広で開催され、その大会への出場ができませんでした。自分たちにとっては、ここが最高の晴れ舞台と、ユニフォームも新調して大会に挑みました。会場は、当時、完成したばかりの旧帯広市総合体育館。

緊張してコートに駆け出す場面が始まり、一つひとつのプレーや仲間との会話、相手選手の表情、そして、天井のライトのまぶしさまで、今でも鮮明に思い出されます。残念ながら、二回戦で優勝校と対戦することとなり、敗れてしまいました。私にとっては、仲間とともに素晴らしい時間を過ごせた特別な大会として記憶しています。インターハイでは、全国の強豪校や選手に注目が集まりますが、大会を陰で支える地元の高校生のことはご存じでしょうか。日ごろの授業や教育活動の中で、競技会場となるピッチの測量やプラカード制作を帯広工業高校が行い、競技会場を彩る草花の栽培は帯広農業高校をはじめとする管内4校が、さらには、帯広開催となる3競技のポスター原画制作も地元の高校生が行っています。このほかにも会場や周辺の清掃、競技の受付、SNSによる広報活動、プロスポーツと連携したPR活動など、管内の多くの高校生が準備段階から運営に関わり、この大会を盛り上げてくれています。全国から選手が集まり最高のプレーをする。それを同世代の地元の高校生が支える。笑って、泣いて、そして感動が生まれる。こうした場所と時間を共有することが、大会に関わった一人ひとりにとって一生忘れない大切な記憶となり、彼ら、彼女らの人生をより豊かにしていくようにも思います。帯広会場での競技は、7月26日の女子サッカーで幕が開きます。全国一を目指してのぎを削る選手たちと、大会を支える地元高校生の晴れ舞台を、皆さんで応援に行ってみてはいかがでしょうか。



今月はライオン

ライオンのヤマトは2013年に釧路市動物園で生まれ、翌年4月におびひろ動物園に来ました。ブイや段ボールで遊ぶことが好きで、体をこすりつけたり、口にくわえて歩いたりする姿が見られます。



もし、柵越しに餌を与えている飼育員がいたら、ボディチェックや体重測定のトレーニングを行っているところです。ヤマトも集中しているので、そっと見守ってくださいね。



おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集!

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介いたします。次回(10月号)の紹介予定の動物は「コンゴウインコ」です!

Instagramの場合…「#広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ
Eメールの場合…photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像(5MB以内)を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。



市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。
- ◆ラジオ(毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20
おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

広報掲載記事に関連するWEBページを簡単に探せます

広報記事内に記載されている7桁の数字(ページID)を、市ホームページの「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページのより詳細な情報が確認できます。ぜひご活用ください。

市ホームページID: 1000038

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp)

OBHIRO CAMERA REPORT

帯広ファミリーサポートセンター事業は、会員同士の信頼関係の下に行う子育て援助活動の仕組みです。育児をサポートする「提供会員」になるための講習会を年に二度、春と秋に行っており、この日は15人の受講者が保育士から乳児のおむつの替え方など、子どもの世話について習いました。秋の講習会は広報おびひろ10月号で紹介する予定です。提供会員になって、地域の子育てを一緒に応援しませんか?(6月1日、保健福祉センター)



4月に韓国で行われた世界選手権で、銅メダルを獲得した川平操子選手が来庁されました。川平選手からは、「元オリンピック選手が多く出場する大会で勝ち上がることができ、幸せな時間を過ごせた。」との喜びの声がありました。また、コーチとして参加している帯広の高校生チーム「Jewelry Ice」については、「今年2月の全国大会で準優勝できた。将来、日本を代表するチームを帯広から出せるよう、しっかりと取り組んでいきたい。」と話されていました。(6月2日、市長室)

